



# もりや仙一郎便り

県政報告 Vol.85

## 子どもは地域の宝物



今年の10月からいよいよ幼児教育・保育の無償化が始まります。これは子育て世代の「共働き」家庭に対する支援では特筆すべき事業であります。内容は3歳児～5歳児のすべての子どもと保育所に通う0歳児～2歳児の住民税非課税世帯の子どもが対象です。天童市内においても直近の2年間で、届出保育園から認可保育園へ移行している施設が多くなりました。この春から新しい保育園の竣工も控えており、国、県そして天童市の子育て環境がさらに恵まれたものとなっていきます。

### なぜ増える児童虐待

幼児教育の無償化が施行される一方、相反するように増えているのが、あってはならない「児童虐待」です。昨年の全国での虐待件数は1,380件（前年比21.3%増）で、被害にあった子どもは全国で1,394人（同19.3%増）といずれも過去最多でした。保護児童は4,571人（同19.1%増）、そして残念なことに36人もの子どもが亡くなっており、山形県での認知件数は300件となっております。このことに対して私も2月代表質問で執行部に対して対応策を訴えました。被害を受けた児童の大半は実父、実母などから「身体的虐待」「性的虐待」「育児放棄」等を受けている状況があります。虐待を未然に防ぐセーフティネットの整備が急務です。

### 児童虐待防止法、児童福祉法改正案成立へ

度重なる児童虐待に対して、法律も改正されました。この中には、親権者などが「しつけ」を目的としていても、子どもに対して体罰を加えることを禁止することが明記されております。児童相談所、警察、行政との連携も重要となってきます。例えば、問題があるとされた家庭の児童に、児童相談所職員が面会に伺ったとき、保護者から拒否されたり、威圧的な対応をされた場合、警察も動き、確認していただくことになりました。このことにより、一層、児童の保護につながります。各機関が連携して動くことこそが、虐待を未然に防ぎ、今までにない安全策が生まれるはずなのです。

### 真の児童虐待防止は、地域、家庭環境が大事

このように法律が改正され、児童の安全は確保されていくかのように思われますが、それだけでは真の虐待防止にはつながりません。問題があった家庭は児童相談所に送致になり、手続きにより指導されます。しかし、これだけで幸せな家庭が確保されたとはいえません。児童相談所は、児童虐待の事案が起きてから対応する施設であり、事案を未然に防げる施設ではないのです。

私は、地域コミュニティの希薄な環境や少子化環境が招いている「共生環境の薄れ」が、児童虐待を招いている要因のひとつであると思います。地域の中で、よその子どもと会話したり、触れ合ったりする機会が少なくなっているのではないのでしょうか。家庭においては、もっと子どもの役割を示すことが大事だと思います。そのことが家族のきずなを強くすると思います。地域、家庭においてそれぞれの手法があるとは思いますが、少し考えてみてはいかがでしょうか。

天童市

## 日帰り温泉施設新設へ

「かまた荘」・「ふれあい荘」を改装



▶新施設の完成予想図



天童市の平成31年度事業の一つ紹介します。現在、天童温泉街（鎌田）にある老人保養センター「かまた荘」と、市民いこいの家ふれあい荘の2施設を一体的にまとめて、隣接地に新しい高齢者健康福祉施設が建設されます。「かまた荘」は木造平屋建てで、敷地面積は343㎡、7・88㎡に、建築面積は101㎡、9・57㎡、床面積は947・04㎡です。浴場は一般利用者用と別に、障がい者用の浴場も整備されています。

天童市の平成31年度事業の一つ紹介します。現在、天童温泉街（鎌田）にある老人保養センター「かまた荘」と、市民いこいの家ふれあい荘の2施設を一体的にまとめて、隣接地に新しい高齢者健康福祉施設が建設されます。「かまた荘」は木造平屋建てで、敷地面積は343㎡、7・88㎡に、建築面積は101㎡、9・57㎡、床面積は947・04㎡です。浴場は一般利用者用と別に、障がい者用の浴場も整備されています。

昭和46年建設、「ふれあい荘」は昭和51年建設と、共に老朽化が指摘されており、事業費は約6億5千万円であり、3月完成予定となっております。これまで、天童温泉内には観光客に提供できる日帰り温泉施設がありませんでした。道の駅「天童温泉」にも近く、日帰り温泉施設で誘客も図れます。

「かまた荘」はこれまで、高齢者向けの施設でしたが、新施設は、健康福祉施設も併合して、多くの方に喜ばれる施設となるでしょう。天童温泉にとっても、観光客の誘致、市民の癒やしの場として喜んでいたいただける望みの施設です。

2020年3月完成予定

## 山形県をリード

拡充する天童市の学童保育 市内26カ所



▲天童南部第五・第六学童保育所

長岡よつば第3児童クラブ▶

3月23日、天童南部第五、第六学童保育所、長岡よつば第3児童クラブが落成しました。これにより市内26カ所に学童保育所が設置されました。これほど学童保育が充実している自治体はそうありません。子育て支援の二

3月23日、天童南部第五、第六学童保育所、長岡よつば第3児童クラブが落成しました。これにより市内26カ所に学童保育所が設置されました。これほど学童保育が充実している自治体はそうありません。子育て支援の二



1歳が高まっているなかで「子育て日本一」を掲げる天童市の意気込みが伝わる整備事業です。学童保育の充実には児童虐待を防ぐ観点からも大きく寄与しております。そして、他市町村で話題になっている「子ども食堂」が天童市に「ない」ことも、学童保育所が十分に各学区に行き届いているからであります。のびのびと子どもたちが放課後活動を楽しめるのは保護者の皆様にとっても嬉しい限りで、放課後の子どもたちの居場所づくりに大きく貢献しております。

## もりや仙一郎事務所

ご意見を募集しております。FAX・メール・ブログでこうして欲しい！ココが問題！改善して欲しい…など 頂けると幸いです。

☎023-651-5539 FAX023-651-5549

〒994-0013 天童市老野森3丁目4-17

もりや仙一郎

検索

ホームページ <http://www.10016.jp/>

facebook 友達登録をお願い致します。 QRコードでアクセス

